

令和5年度第1回富山市入札監視委員会 審議概要

日 時	令和5年7月14日（金）午後1時30分から
場 所	富山市役所議会棟8階 第4委員会室
委 員 （委員数5名） 出 席 4名	委員長 古 田 俊 吉（富山大学名誉教授） 委 員 大 石 貴 之（弁護士） 委 員 金 山 睦 美（税理士） 委 員 佐 藤 綾 子（富山国際大学教授）
次 第	1 開会 2 審議 ・富山市の入札・契約手続及び運用状況 ・抽出案件の審議 3 審議結果のまとめ 4 閉会
対 象 期 間	令和4年10月1日から令和5年3月31日まで
抽 出 案 件 （落札率）	12件（対象案件件数 275件） ① 四方漁港浚渫（その2）工事（99.89%） ② 南部大橋外1橋補修工事（89.32%） ③ 西部中学校校舎改築（その2）電気設備工事（100.00%） ④ 旧福沢中央住宅解体工事（88.99%） ⑤ （仮称）富山北部地域防災倉庫設置工事（92.04%） ⑥ 上滝浄水場外施設更新実施設計業務委託（73.17%） ⑦ 富山特定環境保全公共下水道月岡処理分区月岡町六丁目地区 下水管布設工事（91.10%） ⑧ 富山公共下水道浜黒崎浄化センター汚水ポンプ施設電力量計 整備工事（99.79%） ⑨ 林道八尾大谷線災害復旧工事（98.71%） ⑩ 都市計画道路大正町池田町線改良工事（98.73%） ⑪ 富山市親水広場再整備詳細設計等業務委託（92.74%） ⑫ 富山市ストリートスポーツパーク内スケートゾーン改修工事 （99.56%）
審 議 の 概 要	別紙のとおり
委 員 会 の 意 見	審査対象期間の建設工事及び建設コンサルタント業務に係る入札・契約事務については、概ね適正に行われていたと判断する。

別紙

審議の概要

審議1 富山市の入札・契約手続及び運用状況

契約制度全般に関する資料について

- I 富山市の建設工事等の入札・契約制度
- II 入札・契約事務の改善
- III 指名停止等の運用状況
- IV 入札・契約方式別の件数及び落札率

<質疑>

資本関係や人的関係のある事業者が結成する共同企業体の入札参加の制限についてですが、人的関係とは具体的にどのようなものですか。また、資本関係や人的関係のある事業者が共同企業体を結成したことはありますか。

<回答>

役員や取締役を複数の会社で兼任しているような場合が、人的関係に当てはまります。過去には、人的関係のある事業者が共同企業体を結成した建設工事が1件ありました。その際に、連鎖倒産による工事の中断や特定の企業グループに公費が集中すること等の問題が懸念されたため、改正を行うこととなりました。

審議2 令和4年度下半期分抽出案件の審議

① 案件名：四方漁港浚渫（その2）工事

担当課：農林水産部 農業水産課

<説明>

<質疑>

入札参加資格に富山市の入札参加資格があることという要件がありますが、富山市にしゅんせつの入札参加資格がある事業者は何者いますか。

<回答>

令和4年度では35者です。

<質疑>

応札した事業者は1者ですが、どのようなことが理由だと考えていますか。

<回答>

施工実績として、「平成19年4月1日以降に官公庁等発注の海上工事の元請としての施工実績があること」を条件にしており、この条件を満たし、富山市内でしゅんせつの入札参加資格がある事業者は6者に絞られます。さらに、工事の特殊性や配置予定技術者の確保及び手持ち工事の状況などから、結果として1者しか応札しなかったのではないかと推測しております。

<質疑>

件名に、「その2」とついていますが、「その1」にあたる工事は「その2」と同種の工事ですか。また、落札者は「その2」と同じ事業者ですか。

<回答>

「その1」に当たる工事は、「その2」工事と同種の工事で、「その2」工事の落札者である（株）篠川組を含む共同企業体が落札しております。

<p><質疑></p> <p>どのような工事内容ですか。また、この工事は高い技術力が必要ですか。</p>
<p><回答></p> <p>海底の砂を掬って作業船に乗せ、陸に上げてダンプ等で処分場へ運びます。構造物を作るといった工事ではありませんので、技術的にはそれほど難しい工事ではありませんが、特殊性はあるかと思えます。</p>
<p>② 案件名：南部大橋外1橋補修工事 担当課：建設部 道路構造保全対策課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>落札率が89.32%で、他のものと比べて少し低いですが、どういった理由が考えられますか。</p>
<p><回答></p> <p>予定価格の積算は積算基準に従って適正に行っておりましたので、落札者が工程の段取りを工夫する等の価格を下げる努力をされたのではないかと考えております。</p>
<p><質疑></p> <p>建設資材の市況状況を教えてください。</p>
<p><回答></p> <p>特に鉄製品の価格が上昇傾向にあります。労務費につきましても、昨今の人手不足等で、上昇が続いております。</p>
<p><質疑></p> <p>土木の入札参加資格を持つA等級事業者であれば、どの事業者も今回のような橋梁の補修工事を施工できますか。</p>
<p><回答></p> <p>A等級の事業者であれば、今回のような補修工事の経験は大体あるかと思えますので、施工できると考えております。</p>
<p>③ 案件名：西部中学校校舎改築（その2）電気設備工事 担当課：教育委員会 学校施設課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>総合評価落方式ということで、落札者は、入札価格は他者より高いものの、評価値の部分で高い評価点を獲得しています。評価値において、どのような部分で他者と差異が出たのか教えてください。</p>
<p><回答></p> <p>差異が出たのは除雪協力の部分で、除雪協力につきましては評価値の95点のうち20点の配点がありますが、落札者の朝日建設（株）は20点を獲得し、他の者は、0点となっております。</p>
<p><質疑></p> <p>除雪協力の評価項目は、除雪作業の実績ではなく、契約の有無で評価しているのですか。</p>

<回答>

担当する地域や気候によって実績に差が出てくる可能性がありますので、契約の有無で評価しています。

<質疑>

今回の工事は電気設備工事ですが、電気工事業者が除雪に協力しているかどうかを評価する必要があるかが疑問です。例えば業種によって評価項目を変えるといったことはされないのでしょうか。

<回答>

富山市内の工事業者には、災害時の復旧や除雪協力等、地元に貢献していただいております。こういった部分を評価するため、業種を問わずこのような項目を評価しております。

④ 案件名：旧福沢中央住宅解体工事

担当課：財務部 管財課

<説明>

<質疑>

この工事は低入札価格調査を行っていますが、特にどのような部分でこれだけ入札価格を下げる事ができたと考えられますか。

<回答>

調査の際に事業者から提出された積算の内訳を確認しますと、富山市の積算価格と比べて大きく差が出ているのは一般管理費の部分です。経費の部分を抑える等の努力をされたのではないかと考えられます。

また、今回の工事ではコンクリート廃材が発生しますが、この事業者は鉄筋コンクリートの再生製品の製造販売を行っているので、この工事で発生した廃材も自社で処分して販売できるという部分も積算価格を抑えられた理由の一つになったのではないかと考えています。

⑤ 案件名：(仮称) 富山北部地域防災倉庫設置工事

担当課：防災危機管理部 防災危機管理課

<説明>

<質疑>

指名業者の選定理由について、地理的条件が挙げられていますが、少し距離のある事業者も選ばれているように見られます。選定の基準を教えてください。

<回答>

発注標準に従ってB・C等級の中から施工箇所に距離が近い事業者を選定しましたが、施工箇所の付近に該当する等級の事業者があまりいなかったため、このような選定になりました。

<質疑>

辞退者が多い理由はどのように考えていますか。

<回答>

一般的な理由としましては、技術者不足により、技術者を配置できないためといった理由があるかと思います。

<p>⑥ 案件名：上滝浄水場外施設更新実施設計業務委託 担当課：上下水道局 水道課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>応札した2者の本店所在地はどこですか。</p>
<p><回答></p> <p>(株)中央設計技術研究所は石川県、(株)三水コンサルタントは大阪府です。</p>
<p><質疑></p> <p>1回目の入札では市内業者の条件をつけて応札者がいなかったため、2回目では市内業者の条件を付けなかったところ、落札者が最低制限価格に近い価格で落札しています。考えられる経緯を教えてください。</p>
<p><回答></p> <p>1回目に市内業者の条件を付けて応札者がいなかったことについては、手持ち業務が多いことや、技術者不足といったところがあって応札者がいなかったのではないかと考えています。2回目に市内業者の条件を付けずに発注し、(株)中央設計技術研究所が最低制限価格に近い価格で落札したことにつきましては、設計業務委託というものは大半が人件費で構成されておりますので、落札者が自社の持つノウハウ等を使って、市が積算するよりも低い価格で対応できると判断されたものと考えております。</p>
<p>⑦ 案件名：富山特定環境保全公共下水道月岡処理分区月岡町六丁目地区下水管布設工事 担当課：上下水道局 下水道課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>競争性を確保する面からも、富山市内の事業者であることという条件は付ける必要があるのでしょうか。</p>
<p><回答></p> <p>災害が起きた場合の復旧工事等は、地元の工事業者に協力していただくことになりまし、雇用の創出という面からも、市内業者の育成が必要であると考えています。そういう観点から、基本的には市内の事業者で施工できる工事等であれば、市内業者であることという条件をつけて発注しています。</p>
<p>⑧ 案件名：富山公共下水道浜黒崎浄化センター汚水ポンプ施設電力量計整備工事 担当課：上下水道局 下水道課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>特殊性の高い機械やシステムを導入した際は、その後の改修等についても開発者に特命指名することが多いのでしょうか。</p>
<p><回答></p> <p>必ずという訳ではありませんが、今回は中央監視システムの改造が必要になる工事で、その場合は、開発者しか対応ができないということで、特命指名しました。</p>
<p>⑨ 案件名：林道八尾大谷線災害復旧工事 担当課：農林水産部 農林事務所農地林務課</p> <p><説明></p>

<p><質疑></p> <p>指名する予定の事業者の手持ち工事の状況を把握する方法はありますか。</p>
<p><回答></p> <p>公共工事の契約金額500万円以上のものであれば、コリンズという工事实績情報データベースシステムに登録してありますので、ある程度は把握できます。</p>
<p>⑩ 案件名：都市計画道路大正町池田町線改良工事</p> <p>担当課：建設部 道路整備課</p> <p><説明></p> <p>質疑なし</p>
<p>⑪ 案件名：富山市親水広場再整備詳細設計等業務委託</p> <p>担当課：建設部 建設政策課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>建設コンサルタント業務において、(株)新日本コンサルタントが落札している割合が大きいように見られます。どのように考えていますか。</p>
<p><回答></p> <p>(株)新日本コンサルタントは、他の市内のコンサルタント事業者に比べて技術者の人数が多く、会社の規模も大きいです。そのため、市内業者であることという条件を付けた案件においては、(株)新日本コンサルタントが落札することが多いのではないかと考えられます。</p>
<p>⑫ 案件名：富山市ストリートスポーツパーク内スケートゾーン改修工事</p> <p>担当課：市民生活部 スポーツ健康課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>1回目に不調になった際に、本工事と同種工事の実績がある事業者を選定したと記載がありますが、具体的にどのような事業者ですか。</p>
<p><回答></p> <p>スケートパークの施工実績がある事業者です。</p>